

# ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

## 大代地区コミュニティ推進協議会

### 平成十年度総会を終えて

去る六月十一日大代地区公民館において、推進委員等三十一名出席のもと総会が開かれ、前年度実績等の報告のあと、本年度の活動方針等が決定されましたのでお知らせいたします。

活動方針・事業の概要等は、次のとおりです。

#### ● 推進目標

- ① 一心のふれあう社会をつくる運動
- ② 美しい郷土をつくる運動
- ③ 三資源エネルギーを大切にする運動
- ④ 推進事業

- ① 広報誌「ふれあい」の毎月発行
- ② 貞山運河周辺等清掃 五月・九月
- ③ 歩け歩け運動（旧跡めぐり）九月
- ④ 視察研修 八月十一日（火）
- ⑤ 新年を祝う会 一月十日（日）

なお、九月に実施予定の清掃・及び歩け歩け運動の日程等細部は「ふれあい」九月号に掲載いたします。

また推進事業等についてご意見、ご要望がありましたら事務局「大代公民館」に申しつけ下さい。

## 第四回「社会を明るくする運動」

月間 七月一日～七月三十一日

すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人達の更生について理解を求め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする、法務省主催の全国

御祝儀 お見舞いは

あいさつは心のふれあい あいさつは心をつなぐ あいさつは心をつなぐ

的運動で毎年七月を強調月間とし、それぞれの組織、事業所、職場において都道府県及び市町村を単位の実施委員会の積極的運動参加に配慮されております。

わが街多賀城市においては会長（鈴木市長）のもとに六月二十三日午後一時三十分から市役所大会議室において各種団体の代表者をもって組織された「第四十八回社会を明るくする運動」

多賀城市実施委員会が開催され、昨年度の実施結果報告、そして本年度実施内容の検討協議、具体的運動のあり方等会長を中心に活動が展開されます。

従いまして、地域住民の皆さんにはその地域、職場において明るい社会づくりにご理解ご協力をお願い致します。なお、本年度社明広報映画「少年の地図」が七月二十一日（火）午前十時から仙台放送から放映されるので是非ご覧下さい。

ふれあいと対話が築く明るい社会 保護司 永沢三郎

◆大代地区コミュニティ視察研修！参加者募集

期 日 平成十年八月十一日（火）  
時 間 午前九時～午後四時  
場 所 みやぎの明治村・登米町  
費 用 一・五〇〇円  
募集人員 三十名（先着順）  
申込み 七月十五日（水）から受付  
します。七月十五日（水）から受付  
て直接大代地区公民館へ

三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

## みんなが投票しよう

今年七月に参議院の選挙、八月には市長選挙と市議会議員補欠選挙が行なわれます。

最近の各選挙における投票率の低下傾向は、私達の大代地区でもいえることと大変憂慮されるものです。

従って、六月より公職選挙法の一部が変更し投票しやすくなりましたので、棄権しないで都合の良い時間内に投票いたしましょう。

改正の主な点  
一、投票時間が延長され、夜八時までとなりました。  
二、小さなお子様連れでも投票が出来ます。  
三、不在者投票も投票時間が午後八時まで延長になり、また手続きや不在になる事由が緩和され投票しやすくなりました。

詳しくは、市選挙管理委員会事務局までお電話下さい。  
多賀城市明るい選挙推進委員会 渡辺 正平



## 大代ゴルフ愛好会

今年度第一回のコンペは、チサン大郷コース。六月七日（日）梅雨空でしたが、まずまずの天気で、楽しくワンラウンド。優勝は熱海五郎さん、得意満面で、他の人達は悔し涙の一日でした。氏家先生にも久し振りに参加いただきまして流石スコアは七九、とにかく和気あいあいでした。次は九月です。愛好会事務局

## 星を見るための基礎知識

星の運動。恒星と惑星。惑星と衛星。地球も太陽系銀河惑星で、自転と公転二つの運動を持つ星の一員、遊園地によく有るコーヒーカップとテントを支えている真ん中の棒に例えると、棒（太陽）を軸にカップ（惑星、ここは地球が例）は回転しながら（自転一回転一日）一週（公転一年三六五日）する。

棒を正面に見た時は昼、背にした時は夜、太陽は自分のエネルギーを熱や光りに換える事の出来る巨大な星。一ヶ所にあつて自転して居る。この様な仕組みの星を恒星と呼んでいる。惑星は太陽を軸に自転しながら（自転周期と公転周期は惑星によって異なる）公転し、太陽の光りを反射して光っている。惑星を軸に自転、公転している星（地球では、月に当たる）を衛星と呼んでいる。

次にあげる星は太陽系惑星で、太陽に近い順に惑星Ⅱ水星、主な衛星名を記す。水星Ⅱ〇金星Ⅱ〇地球Ⅱ一月火星Ⅱ二フォボス、ダイモス、木星Ⅱ十六内ガリレオ衛星と呼ばれ小型の双眼鏡（口径×倍率二二×一〇）で確認できる四個イオ、エウロパ、ガニメデ、カリスト、土星Ⅱ十八タイタン、天王星Ⅱ十五アリエル、海王星Ⅱ八トリトン、冥王星Ⅱ一カロン、その他にも小惑星と呼ばれる直径一〇〇km位の星が七〇〇個位主に火星、木星間に発見されている。大代北 加藤 渉

三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

# 『九番目の家族』

跡辺 三夫

兎だ兎だと大騒ぎになったのがひとつき前、縁の下から四匹の子兎が、お母さん兎に連れられて散歩に出てきたのだから孫たちは大喜びだ。家族八人ワイワイと見物に出たものだから兎も間もなく退散した。その後見かけなくなりどうしたのだろうと皆で心配したが、一匹は住みついていて桜の木の下で草を上手に食べて居る。母親は公園でおそらく皆さん目にして居るお尻だけ黒い白兎、まるで女ぶりの悪いのだが、この子はお父さんが器量好しなのか白黒のなかなかの別嬪さんである。尤も男か女か知るよしもないが、孫たちから親までが余り騒ぐと逃げられるのが心配で静かに静かにと、まるで大事にしている。爺いなどはゴルフのアプローチの球が当たりはしないかと心配でこの頃練習も出来なくなった。人と動物の共存と騒がれているが、私の所は公園のお陰で色々な小鳥が来るわ、今度は兎で次は何との共存だろう等と思つて居る。

## 多賀城市企画

### 花と緑のふれあいまつり

#### 市民花壇植栽に参加して

市立各校の学校花壇、他の愛護団体に混じり、当区も市民花壇植栽に初参加。既設団体に捕らわれないフリーのメンバーでチームを構成したい。まつり後、大代公園に植栽を予定しており、

維持管理をこれから募集する愛護団体にお世話をお願いしたい。主旨の理解に即応とりあえず市の要望である数名に、即6名のスタッフが集まり、井戸端会議の末チーム名、デザイン、配置図描画、現場指揮、配置係が即決植栽現場に、現場指揮者は配置図片手にミ

ーティング通りの確(適当)な指図、私は、役所まつり担当係員と離れた所で作業に目をやり打ち合わせ、花卉市場の競りに似た手合図、作業にも「のり」が出てきた。そのうち、奇声が耳に入る「ベコニア白三丁・ピンク五丁」と注文「了解、白三丁ピンク五丁ね」と確認、花卉市場からラーメン屋に転じている。奇声源の人垣に我がチームと判断出来た。チーム名大代北アトフラワーデザインクラブ：花苗即売所と誤認されている。チーム名に不似合いの発声に笑いをこらえ、帰って行くお客さんの後ろ姿に笑いをこらえる。完成、スタッフの類には汗と泥、互いに見合い笑い転げる様は、童期の泥遊びに思いを馳せる。出来栄に「ヤッター」と拳を突き出す。完全に自分たちの年齢を無視している。満面の笑みからは自己採点高得点が伺える。帰途の車中で反省点を聞くと、加藤さんがフエンスにくわえタバコで寄りかかり、何にも動じない様は監督らしいと笑賛を頂いた。

翌日、市より頂いた花苗は大代公園新設花壇に、当区女性多数の方々による手伝いで植えることが出来ました。

この事業に参加された皆様本当に有難うございました。私への世話もさることながら、花のお世話を優先で……

大代北 加藤 涉

## 優勝おめでとう

去る五月三十一日第三回ゴルフラウンドゴルフ大会(県ゴルフラウンドゴルフ協会主催、宮城いきいき財団、河北新報社共催)が、利府町中央公園運動場で開催されました。

県内各地から三十団体、五〇〇名(多賀城市協会三十八名)参加し、日頃の練習の成果を競い合った。

その結果、当市協会鈴木アサ子さん(大代南)が第一位になり、宮城県チヤンピオンに輝きました。心からお祝いを申し上げます。

また、来る九月秋田県で開催される全国大会に、県代表として出場いたします。ご健闘をお祈りします。

多賀城市ゴルフ協会  
大代 支部

## 川柳

何ごともなかった様に芽吹く春

千葉 詳子

太陽に新緑光る雨上がり

星 繁子

甘いパパ睨が効かぬ強いママ

丹野さだ子

新築の槌音春の風に乗る

山田美枝子

散る花の雨に打たれている盛り

高橋 操

## 連載読物

### 二代目花咲かじいさん「6」

若生一徳(大代西)

あたかも片栗粉が、注ぎ込まれる熱湯によって一瞬透明化し、おいしい食物へと変化するように、意地悪じいさんのどろどろした暗い想念も、農作業の合間に反復していた善き言葉によって透明度がつのり、良き心情のみがピカピカ光るといふ結晶作用をおこしたのであります。

『花咲かじいさんというよいお手本があるではないか。老い先も短かく、あの世へ渡るの近き身、善は急げ、過去のしくじりを嘆くのはもう止めよう』

意地悪じいさんは、段畑の畝間に突っ立って天を仰ぎそう叫びました。次にカラカラと笑いだしました。笑っているうちに本当におかしくなつて、ハハハハからワツハハハと烈しく笑い、ついには涙があふれてきたのです。昨日までのことはもうすんだことだ、すんだからこそ今日という新しい日が出てきたのだと、ありったけの大笑いです。もう一仕事とそれからの意地悪じいさんは、一畝耕やすほどに自分のいのちがあたりいちめんに輝き渡るような、かつておぼえのない感動におののきました。鎌の刃先が土にくいこむときに発する音まで、まことの生の初めを伝える産声と感じとったのです。真っ赤に燃えた夕日が、山の彼方へ沈むのも間近です。(以下次号)